

当院で診療を受けている患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。未成年の方については、保護者の方にも本内容をご確認いただき、参加を希望されない場合はお申し出ください。

記

研究課題名	高齢者貧血の原因に関する後方視的検討
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	(所属) 内科学講座(血液内科)(職名) 教授(氏名) 高見昭良
研究の対象となる方	本研究の対象となるのは、2024年1月1日から2025年12月31日までに血液内科を受診した65歳以上の患者のうち、血液検査で貧血を認めた方です。貧血は、男性ではヘモグロビン(Hb)値13.0g/dL未満、女性では12.0g/dL未満と定義します。また、診療録により貧血の原因評価に必要な臨床情報および検査所見が確認可能な方を対象とします。
研究期間	研究実施承認日 ~ 2029年9月30日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕高齢者における貧血は原因が多岐にわたり、複数の要因が関与することも少なくありません。本研究では、65歳以上の貧血患者を対象に、その原因分布および臨床的特徴を明らかにし、高齢者貧血の診断および鑑別に有用な知見を得ることを目的とします。 〔利用方法〕通常診療で得られた診療録情報および検査データを用いて解析を行います。本研究のために新たな採血や検査は行いません。 〔外部への試料・情報の提供〕本研究は単施設で実施し、外部への試料・情報の提供は行いません。
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：該当なし 情報：診療録(カルテ)から取得する年齢、性別、診断名、血液検査結果(白血球数、ヘモグロビン、血小板数、LDH、ビリルビンなど)
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	該当なし
試料・情報を利用する学外の者	該当なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用または提供を希望されない場合は、2028年12月31日までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

外国への試料・情報の提供	該当無し
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 内科学講座 血液内科 担当者：高見昭良 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話：0561-62-3311 Email: takami-knz@umin.ac.jp